

## 東日本大震災等に伴う県内避難者への支援 エアコン・掃除機の寄贈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長:伊坂重憲)と神奈川福祉事業協会(会長:関根貞雄)は、平成23年7月19日、東日本大震災等により被災され、被災地から神奈川県内に避難し、公営住宅等において生活を始めた方々に対して、エアコンと掃除機をセットにして385セット(約3,000万円相当)を寄贈しました。

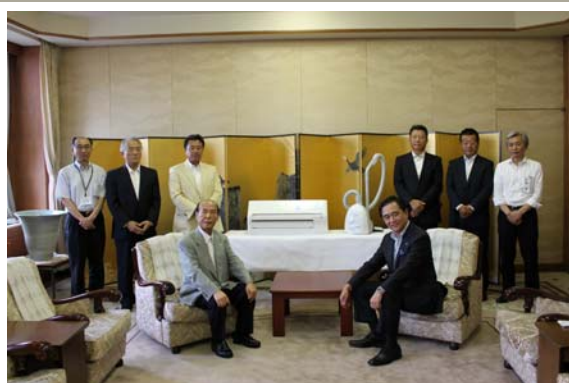
1. 実施日	平成23年7月19日(火)
2. 場所	神奈川県庁本庁舎3階 第二応接室
3. 寄贈先	神奈川県知事
4. 寄贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
5. 寄贈物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三菱重工 ビーバーエアコン 385台</li> <li>・東芝クリーナー 385台</li> <li>※ 3,000万円相当</li> </ul>

6. 概要 神奈川県遊技場協同組合と神奈川福祉事業協会は、福島県などの被災地から神奈川県内に避難し、当面の生活用品等の準備もなく公営住宅に分散入居しておられる方々に対して、少しでも快適な生活を送っていただくため、神奈川県を通じてエアコンと掃除機をセットにして寄贈いたしました。

寄贈式において、関根会長は「県内に避難され、当面の生活用品等の準備もなく、大変つらい生活を余儀なくされている方々に、少しでも快適に過ごしていただきたい。」と挨拶しました。

これに対し、黒岩県知事は「こうした時期にいい品物を選んでいただき、避難者の皆さんにも喜んでいただけると思う。」と謝辞を述べられました。

この寄贈式の模様は、神奈川新聞、テレビ神奈川でも紹介されました。



関根会長より黒岩県知事に目録を贈呈